

一部(相模原キャンパス・渋谷キャンパス)の英語講読科目

○英米文学科の英語講読科目

1年次生対象の科目(「Reading I」)

- (1) 基本的な語彙・熟語・構文、基礎的な文法の知識を整理しながら、英文を正確に読む力、内容要約力と解釈力、英語による表現力の養成。
- (2) 文単位での理解からパラグラフ単位での理解、さらに章単位での内容理解へと深めていく訓練。
- (3) 使用するテキストは、原則として20世紀以降の散文に限定すること。内容の面では文学、芸術、歴史、文化、思想、科学、社会、生活等に関するもので、なるべく複数分野にまたがるテキストを使用。読む分量は英語の難易度にもよるが、前・後期で合計100ページ以上を目標とする。
- (4) 授業形式としては、訳読のみに終始せず、クラス討論、個別発表、レポートなど、多様な方法を活用することが望ましい。

2年次生対象の科目(「Reading II」)

- (1) 「Reading I」より、さらに各能力を高めていく訓練。
- (2) 語彙・熟語・構文、文法の知識をさらに強化しながら、英文を正確に読む力、パラグラフ単位、章単位での内容要約力と解釈力、英語による表現力の養成。
- (3) 使用するテキストは「Reading I」クラスで使用されたものとの重複を避け、よりレベルの高いものを選定すること。内容の面では文学、芸術、歴史、文化、思想、科学、社会、生活等に関するもので、なるべく複数分野にまたがるテキストを使用。読む分量は英語の難易度にもよるが、前・後期で合計100ページ以上を目標とする。
- (4) 授業形式としては、訳読のみに終始せず、クラス討論、個別発表、レポートなど、多様な方法を活用することが望ましい。